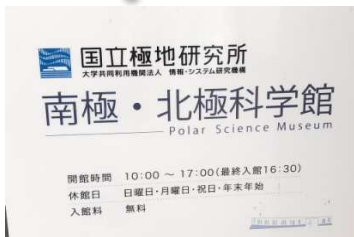


2018年 2月 環境活動報告



南極・北極科学館に行ってみた！ ～南極の自然と環境～

国立極地研究所 南極・北極科学館

- ・場所は東京の立川にあります。(多摩モノレール：高松駅が最寄です。)
- ・いろいろな人に南極・北極の事をわかりやすく知ってもらうために、
「実物の展示」昔使われた物が展示してあります。
「触れる」南極に降ってきた隕石(鉄のような金属質)(南極の氷や北極の苔もある)
「映像が見れる」オーロラを実際に撮影した映像やリアルタイムの昭和基地が見れます
展示物や映像だけならインターネットなどでも見れます。
触れて感じられるのは、とても大事なことです。(わかりやすい！)

【展示物のごくごく一部の写真】



雪上車(実物)砕氷船「しらせ」模型



南極の氷(実物)



アデリーペンギンのヒナ

南極とは？

- ・面積：14000平方km(日本の37倍)
- ・陸地の97%が南極氷床に覆われている(平均2000m、高い所では4800m)
- ・南極氷床の氷の量は「全世界の淡水の70%」全て解けると海水面が60m上昇
- ・平均気温は-10℃ (昭和基地周辺)
・「南極はとても空気がキレイ」南極では息を「ハー」と吐いても、白くなりません。
理由は都会と比べて、空気に含まれている微粒子が1/1000～1/10000なのです。
空気が綺麗すぎて吐いた息に含まれる水蒸気がくっつけないのです。(不純物があると白く見える)

温暖化の影響

- ・50年間で平均「2.4℃」の気温上昇 (世界平均の3倍)
- ・ペンギンの減少：赤ちゃんペンギン(研究用のタグ付)の生存率10%程度 (2～4年後)
- ・海氷の増大：降雪が増えて氷が増えている。(溶けやすい氷の増加 → 近い将来溶ける氷)

世界各国の科学者が地球環境保護の為、研究活動を行っています。

2018年2月エコアクション活動実績

	内容	目標	2月実績	達成度合	判定
節水大臣	使用量前年比10%削減	7.517 m ³ /月	7.071 m ³	106.3%	達成
節電大臣	使用量前年同月比10%削減	2,015 kwh/月	2,167 kwh	93.0%	未達成
グリーン購入大臣	グリーン購入品推進50%以上	50 %/月	20.6 %	242.7%	達成
ごみ処理大臣	ゴミ総排出量削減 目標49.28kg以下	49.28 Kg/月	44.30 Kg	111.2%	達成
製品サービス大臣	省エネ省資源化の提案	10 件/月	0 件	0.0%	未達成